

社会資本総合整備計画 中間評価書

平成30年2月7日

計画の名称	1 栃木群馬長野広域的観光活性化計画		
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度 (5年間)	交付対象	長野県 (群馬県と栃木県で連携)
計画の目標			

巨大な観光需要を抱える首都圏の周縁部に位置する特性を最大限に活かし、関越道、上信越道、北関東道から観光地へのアクセスを強化するとともに、民間と連携した観光PRや自然環境保護活動に広域で取り組むことにより、世界遺産等の歴史的文化遺産や豊かな自然環境が有機的に連携した広域的な観光活性化を図る。

計画の成果目標 (定量的指標)

- ・計画地区内の観光客数を4,481万人 (H25) から4,730万人 (H29) に増加
- ・長野県内 (北信濃・東信州地域) の地域間を連絡する道路の総時間短縮割合 10.9% (H29)

定量的指標の定義及び算定式

群馬県全域・栃木県計画地区内 (足利市・佐野市・日光市) ・長野県計画地区内 (北信濃・東信州地域) の拠点施設の観光客総計

長野県内 (北信濃・東信州地域) の地域間を連絡する道路の総時間短縮割合。(道路交通センサデータにより算出)
 (地域間を連絡する道路の総時間短縮割合) = Σ (要素事業による時間短縮) ÷ Σ (要素事業整備前の旅行時間)

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	備考
4,481万人	4,606万人 (2.8%増)	4,730万人 (5.6%増)	
0.0%	8.2%	10.9%	

全体事業費	合計 (A+B+C)	5,531百万円	A	5,531百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%
-------	---------------	----------	---	----------	---	------	---	------	---------------------------	------

中間評価

○中間評価の実施体制、実施時期

中間評価の実施体制	中間評価の実施時期
「長野県建設部社会資本総合整備計画評価実施要領」に基づき実施する。	整備計画の交付期間の中間年度に予定しているすべての要素事業が完了した後、速やかに実施する。 (翌年度へ繰り越す要素事業がある場合は、当該事業が完了した後、実施する。)
	公表の方法
	長野県公式ホームページ「Web site 信州」において公表する。

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 広域連携事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H25	H26	H27	H28	H29		
1-A1-001	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(一) 上野小海線 (山口)	現道拡幅 L=0.35km	北相木村						100	
1-A1-002	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(主) 川上佐久線 (海瀬)	バイパス L=1.40km	佐久穂町						400	
1-A1-005	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(主) 下仁田浅科線 (志賀)	現道拡幅 L=0.37km	佐久市						210	
1-A1-006	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(一) 塩名田佐久線 (中佐都)	バイパス L=1.04km	佐久市						350	
1-A1-007	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(一) 小諸中込線 (塚原)	現道拡幅 L=0.35km	佐久市						75	
1-A1-008	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(一) 小諸中込線 (大塚)	現道拡幅 L=0.22km	佐久市						126	
1-A1-010	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(主) 別所丸子線 (柳沢)	バイパス L=1.50km	上田市						200	
1-A1-011	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(主) 別所丸子線 (中丸子)	バイパス L=0.32km	上田市						2	
1-A1-013	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(主) 丸子東部外ヶ線 (下丸子～長瀬)	現道拡幅 L=0.64km	上田市						300	
1-A1-017	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(主) 豊野南志賀公園線 (温泉～五色)	現道拡幅 L=0.33km	高山村						650	
1-A1-018	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(主) 長野菅平線 (菅平下)	現道拡幅 L=0.16km	長野市						1	
1-A1-019	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(主) 戸隠篠ノ井線 (瀬原田新橋)	現道拡幅 L=0.14km	長野市						302	

1-A1-020	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(一) 牟礼永江線 (赤塩)	現道拡幅	L=0.10km	飯綱町						300
1-A1-021	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(一) 中野飯山線 (柳沢)	バイパス	L=1.80km	中野市						400
1-A1-024	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(主) 飯山野沢温泉線 (戸那子)	バイパス	L=0.78km	飯山市						550
1-A1-027	道路	一般	長野県	直接	長野県	国道	改築	(国) 254号 (矢原)	現道拡幅	L=0.41km	立科町						22
1-A1-028	道路	一般	長野県	直接	長野県	国道	改築	(国) 403号 (須坂)	現道拡幅	L=0.42km	須坂市						292
1-A1-029	道路	一般	長野県	直接	長野県	国道	改築	(国) 406号 (村山橋)	現道拡幅	L=0.42km	長野市～須坂市						231
1-A1-032	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(主) 飯山斑尾新井線 (飯山駅西)	バイパス	L=0.38km	飯山市						70
1-A1-033	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(一) 東部望月線 (田中)	現道拡幅	L=0.60km	東御市						50
1-A1-035	道路	一般	長野県	直接	長野県	都道府県道	改築	(主) 長野須坂インター線 (福島跨道橋)	バイパス	L=0.40km	須坂市						900
小計 (広域連携事業)																5,531	
合計																5,531	

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計																0
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
合計																0
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況

・各観光施設においてスポーツ、宿泊施設を利用したイベントの開催等により観光振興を図っており、広域連携事業の道路改築による支援を行った結果、交流圏域及び県内計画域内において観光客数に増加傾向が見られ、完了時の目標達成の可能性が高い。
(共通) 平成25年：4,481万人→平成27年：4,922万人、(長野県) 平成25年：2,607万人→平成27年：2,706万人

II 定量的指標の達成状況	指標①群馬県全域・栃木県計画地区内 (足利市・佐野市・日光市)・長野県計画地区内 (北信濃・東信州地域) の拠点施設の観光客総計	中間目標値	4,606万人	目標値と実績値に差が出た要因	・北陸新幹線開通、富岡製糸場の世界遺産登録、日光東照宮400年式年大祭開催などが主な要因と考えられる。本計画による事業進捗も図られ、各観光施設へのアクセス性も向上している。	
		中間実績値	4,922万人			
	指標②長野県内 (北信濃・東信州地域) の地域間を連絡する道路の総時間短縮割合	中間目標値	8.2%	目標値と実績値に差が出た要因		・予定より事業の進捗が図られたためだと考えられる。
		中間実績値	8.5%			

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)

・観光路線の道路改築6箇所が完成供用、3箇所が部分供用している。

3. 特記事項 (今後の方針等)

・地域の自発的な観光誘致活動と、それを支援する本計画の実施の結果、観光客数の増加傾向が現れており、今後の計画においても観光客数の増減を地域の観光活性化を現す指標として設定する。
・今後も地域の自発的な観光活性化に向けた取り組みを支援するため、平成30年度以降の継続計画を策定し、地域の更なる発展を促す。

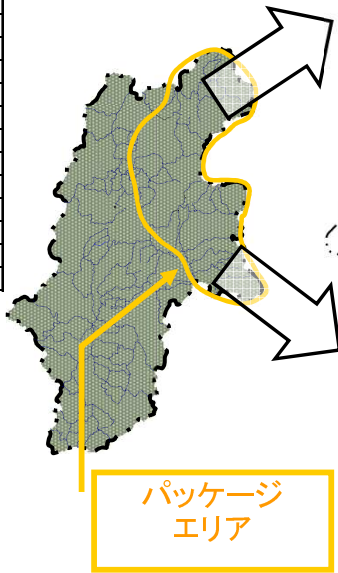
(参考図面) 長野県詳細図

計画の名称	栃木群馬長野広域的観光活性化計画	交付対象	長野県
計画の期間	平成25年度～平成29年度 (5年間)		

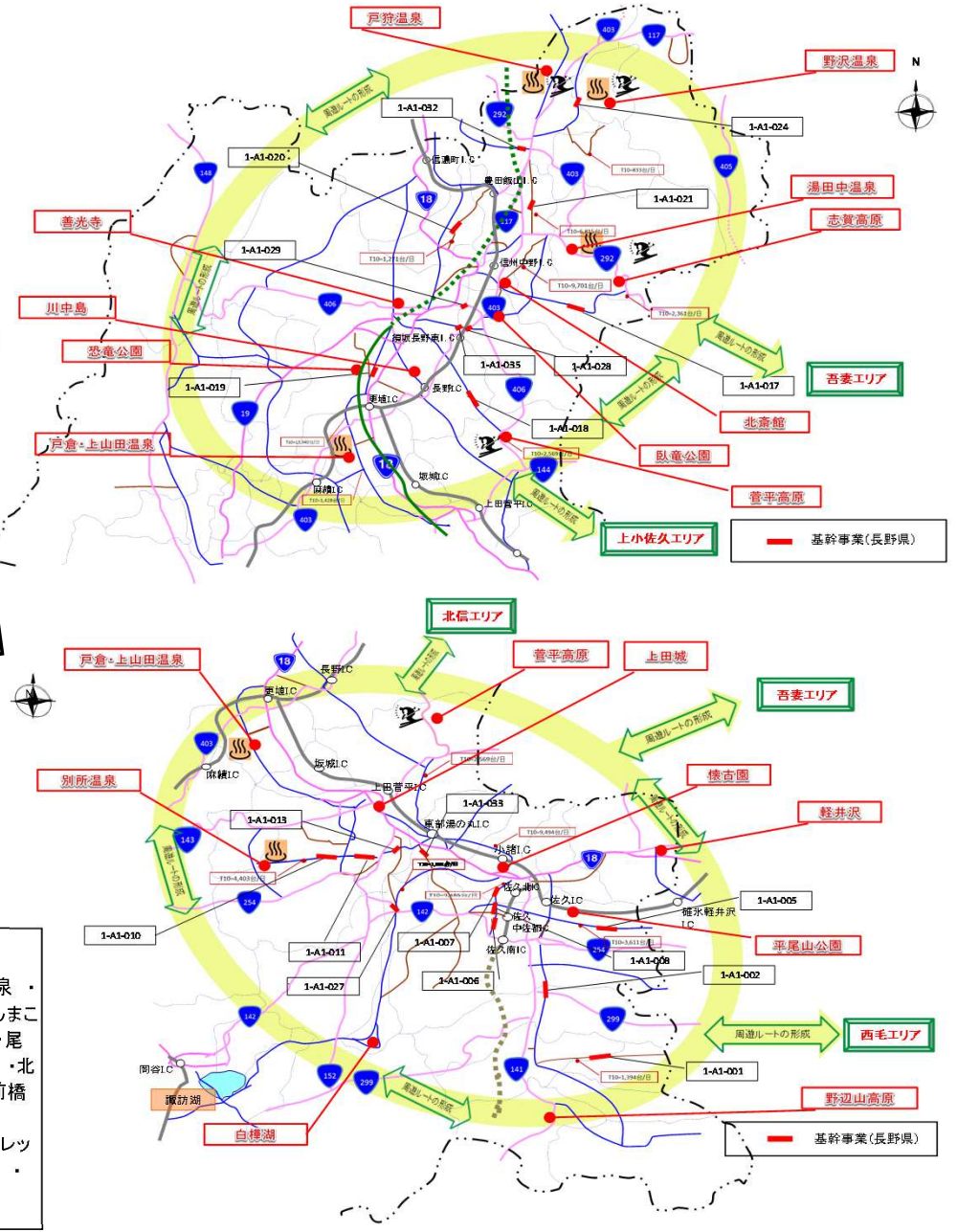
長野県内計画エリア内要素事業

A1 広域連携事業

番号	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)
1-A1-001	(一) 上野小海線 (山口)	現道拡幅 L=0.35km
1-A1-002	(主) 川上佐久線 (海瀬)	バイパス L=1.40km
1-A1-005	(主) 下仁田浅科線 (志賀)	現道拡幅 L=0.37km
1-A1-006	(一) 塩名田佐久線 (中佐都)	バイパス L=1.04km
1-A1-007	(一) 小諸中込線 (塚原)	現道拡幅 L=0.35km
1-A1-008	(一) 小諸中込線 (大塚)	現道拡幅 L=0.22km
1-A1-010	(主) 別所丸子線 (柳沢)	バイパス L=1.50km
1-A1-011	(主) 別所丸子線 (中丸子)	バイパス L=0.32km
1-A1-013	(主) 丸子東部(ツカ)線 (下丸子～長瀬)	現道拡幅 L=0.64km
1-A1-017	(主) 豊野南志賀公園線 (温泉～五色)	現道拡幅 L=0.33km
1-A1-018	(主) 長野菅平線 (菅平下)	現道拡幅 L=0.16km
1-A1-019	(主) 戸隠篠ノ井線 (瀬原田新橋)	現道拡幅 L=0.14km
1-A1-020	(一) 牟礼永江線 (赤塩)	現道拡幅 L=0.10km
1-A1-021	(一) 中野飯山線 (柳沢)	バイパス L=1.80km
1-A1-024	(主) 飯山野沢温泉線 (戸那子)	バイパス L=0.78km
1-A1-027	(国) 254号 (矢原)	現道拡幅 L=0.41km
1-A1-028	(国) 403号 (須坂)	現道拡幅 L=0.42km
1-A1-029	(国) 406号 (村山橋)	現道拡幅 L=0.42km
1-A1-032	(主) 飯山斑尾新井線 (飯山駅西)	バイパス L=0.38km
1-A1-033	(一) 東部望月線 (田中)	現道拡幅 L=0.60km
1-A1-035	(主) 長野須坂インター線 (福島跨道橋)	バイパス L=0.40km



パッケージ
エリア



◎ 拠点施設一覧 【法第2条第1項第1号ロ(観光活動)】
 ・懐古園・野辺山高原・白樺湖・平尾山公園・軽井沢・上田城・別所温泉・菅平高原・戸倉・上山田温泉・湯田中温泉・志賀高原・善光寺・川中島・恐竜公園・臥竜公園・北斎館・戸狩温泉・野沢温泉・つつじが岡公園・馬曲温泉・ぐんまこどもの国・世良田東照宮・群馬の森・藪塚温泉・ぐんま昆虫の森・赤城山・老神温泉・吹割の滝・丸沼・尾瀬・宝川温泉・谷川岳・水上温泉・伊香保温泉・榛名山・四万温泉・赤岩伝統建築保存地区・草津温泉・万座温泉・北軽井沢・鹿沢温泉・野反湖・磯部温泉・自然史博物館・富岡製糸場・妙義山・恐竜センター・不二洞・荒船高原・前橋公園・グリーンドーム前橋・桜山森林公園・道の駅「川場田園プラザ」・湯宿温泉・相俣ダム(赤谷湖)・妙義山(さくらの里)・玉村町東部スポーツ広場・利根川サイクリングロード・少林山だるま寺・群馬の水郷公園(揚舟ツアー)・蓮山ログビレッジ・栃木くらの街・佐野厄除大師・渡良瀬遊水池・赤見温泉・鬼怒川温泉・湯西川温泉・川俣温泉・日光・足尾銅山・名草の巨石群・行道山・浄因寺・足利学校・鑛阿寺

(参考図面) 全体概要

計画の名称	1 栃木群馬長野広域的観光活性化計画	
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)	交付対象 群馬県、栃木県、長野県と連携

